

みんなで力を合わせ、課題を解決していく現場に魅力を感じます。

建築や土木は、一人の力では成し遂げられません。先輩や協力業者さんなど、現場でのチームワークがとても大切です。そのために必要不可欠なのが、密なコミュニケーション。社会に出て、より一層コミュニケーションの大切さを実感しています。今はまだペーペーですが、現場での経験を重ねながら確かな技術と知識を習得し、どんな現場でも「お前になら任せられる」といわれる人材になりたいと思います。

佐藤 辰也

さとう たつや

宮城県仙台市出身。岩手大学大学院工学研究科卒業。土木部第二課に所属、入社3年目。現在は一関市の下水道工事の測量や施工管理などを担当。



学生記者の先輩社員インタビュー



学生記者
千葉 智遥
【富士大学】

——入社のきっかけは何ですか？

佐藤 大学で建築や土木について学んでいたこともあり、もともと建設業界で働きたいと思っていました。大学の親しい先輩が当社に勤務していて、業務内容や会社の雰囲気などいろいろ話を聞き、この会社に入りたいと強く思うようになりました。

——この仕事に就いてみての感想や、やりがいを教えてください。

佐藤 建設業は技術が主体の仕事だと思われがちですが、入社してみて、コミュニケーションが何より大切だと感じるようになりました。ひとつの構造物や道路をつくるのに、一人の力ではどうにもなりません。上司や先輩方、協力業者との連携があって初めて完成させられるものです。先輩方から教えていただく、多様な考え方や知識がとても刺激になっています。限られた工期や予算の中、様々な課題を解決し完成に至る過程と達成感が、この仕事を好

きな理由でありやりがいだと感じています。

——これからの目標を教えてください。

佐藤 これから予算管理や現場管理をさらに学び、この人になら現場を任せてもいいと思われるような、頼りがいのある人材になりたいと思っています。どんな厳しい状況でも乗り越えられるよう、強い意志と責任感を持ち、業務にあたっていきたいです。

——就職活動している学生へのメッセージをお願いします。

佐藤 学生である時間を大切に、やりたいことにはどんな挑戦してほしいと思います。自分は頑張ったと誇りに思えることをひとつでもつくり、それを強みにして就職活動することで、いい結果につながると思います。まずは、いろいろなことに興味を持つことが大切。私は学生時代、先輩や友人のどんな誘いも断ったことがありません（笑）。好奇心旺盛なことが、上司や先輩、協力業者さんとのコミュニケーションに役立っていると感じます。



現在は一関市の下水道工事の現場で測量などを担当。



現場での仕事のほか、各種書類の作成も重要な業務。



上司や先輩とのコミュニケーションが刺激になる。

❖ 経営理念

建設・土木を通し、地域と人々に貢献

株式会社平野組は、「建設に関わるあらゆる問題解決力によって、地域と人々に貢献する」という事業使命を掲げています。建設業は、暮らしの中の衣食住全てに関わってくるものです。また公共事業などは、人々の安全や安心、快適な暮らしになくてはならないものです。「人の暮らしの役に立つんだ」という気概と誇りを持って、社員は皆、震災復興事業をはじめ、建築、土木、インフラ整備など日々の業務に励んでいます。

❖ 経営戦略

高い品質を適正な価格で提供

当社は70年にわたる施工実績と盤石な財政基盤により、発注先や協力業者から高い信頼を得ています。ISO9001やISO14001などマネジメントシステムの構築にもいち早く取り組みました。また社員のスキルアップを目指し、現場での指導はもちろん、各種資格の取得もサポートしています。これらの成果でもある「信頼」の上に成り立つ価格競争力を一層磨き、高い品質を顧客の満足のいく価格で提供していきたいと考えています。

❖ 将来ビジョン

新たなニーズに対応できる技術力と体制を構築

近年、今あるものを補修しながら長く使っていこうという考え方が広がっています。建設業に求められるニーズは日々変化します。これら社会や市場の様々なニーズに対応できるよう、新たな技術の獲得と体制づくりに継続的に取り組んでいきたいと思えます。単にものを「造る」のではなく、快適性や環境負荷にまで配慮した、トータルプランナーとしての「創る」企業でありたいと考えます。

代表者からのメッセージ

建設業は、何もないところにもものをつくり出していき、素晴らしい産業だと思っています。自分のしたことが地図に残る、やりがいのある仕事です。先の震災では、地元の建設業者が真っ先に重機を持って現場に駆けつけ、がれきの撤去などを行いました。その場所をよく知る「地元の会社」だからこそできる地域貢献もあると思います。当社が求めるのは、しっかりとした人間関係が構築できるコミュニケーション力を持った人材です。そんな皆さんの応募を待っています。



代表取締役社長

須田 光宏

株式会社平野組のキラリ、ここが強い！

- 無借金の健全な財務状況により、顧客、協力業者からの信頼度が高い。
- 現場ごとに判断の高い権限がある。
- 各種資格取得を奨励しており、試験費用や講習会参加へのサポートを行っている。

》 Company DATA

事業内容	学校や工場・病院・復興住宅などの建設、団地造成や下水道整備などの土木工事、インフラ設備の維持・修繕など
資本金	1億円
従業員数	108名
平均年齢	41歳
設立	1959年3月
売上高	112億1,700万円
初任給	170,000円(大卒) 160,000円(短大・高専・専門学校卒) 150,000円(高校卒)
福利厚生	雇用保険、健康保険、労災保険、厚生年金、独身寮、健康診断、社員旅行
休日・休暇	年間105日(GW、夏季休暇、年末年始含む)



最近の採用者数(30歳未満の若年雇用者)

24年度	6名	25年度	6名	26年度	5名
------	----	------	----	------	----

最近の離職者数(30歳未満の若年雇用者)

24年度	0名	25年度	0名	26年度	2名
------	----	------	----	------	----

【本社所在地】〒021-8555 岩手県一関市竹山町6-4
☎0191-26-3711